

- 《三島保育所保育目標》
- 仲間を大切にできる子ども
 - 自分で考えて行動する子ども
 - 心身の健康な子ども
 - 自然に親しみ、生きる喜び、命の大切さを知る子ども

桐の花

三島保育所通信

令和4年 1月 発行

三島保育所

あけまして おめでとう ございます

今年もよろしくお祈いします

1月4日より通常保育が始まり、子どもたちはみんな元気に登所してきました。今年も、元気に、楽しい保育所生活が送れますようお願いしています。



「火の用心！」～出初式パレード～

1月6日、3, 4, 5歳児が出初式パレードに参加しました。小学校の少年消防クラブの皆さんと一緒に、保育所の幼年消防クラブのメンバーも、拍子木を鳴らし「火の用心！」と大きな声を出しながら歩きました。道路の一部が凍結しており、気を付けながら歩きましたが、何人かは「すってんころりん！」と転んでしまいました。それでも泣くこともなく最後まで歩いた、たくましい子どもたちでした。



「ひのようじん！！」



1. 2歳児は見学
「がんばれー！」

雪遊び、大好き！

子どもたちは雪遊びが大好きです。保育所の所庭にもたくさんの雪が積もり、お正月明けすぐに雪遊びができ大喜びの子どもたちでした。これからも天気の良い日はたくさん雪遊びをして楽しみたいと思います。



だんごさし

1月14日、赤いミズノキに色とりどりのだんごを飾り、五穀豊穡を祈願する小正月の年中行事である「だんごさし」を行いました。小学1、2年生とワンダークラブのお友だちも参加し、にぎやかに楽しく行うことができました。だんごをさしたミズノキは保育所、小学校にそれぞれ飾りました。保育所では今後もこういった伝統行事を大切に残していきたいと思っています。だんごさしの後は、小学生と積み木、絵本、こま回し、オセロ等をして楽しく過ごしました。小学生の皆さん、優しく接してくださりありがとうございました。



冬の道も安全に「交通訓練」

1月19日、交通訓練を行いました。「つるつると滑りそうだね」「屋根の雪は危なくないかな」「側溝の蓋が開いて危ないね」等、冬の道はどうなっているのか危ない所を確認しながら歩きました。

冬の道を歩くのは慣れていない子どもたちですが、冬の交通訓練を真剣に行っていました。



